

2026 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 アライドアーキテツ株式会社
代表者名 代表取締役会長 田中 裕志
 (コード番号：6081 東証グロース市場)
問合せ先 執行役員 財務経理部長 水野 智博
 (TEL 03-6408-2791)

通期業績予想と実績値との差異に関するお知らせ

2025 年 12 月 11 日に公表いたしました 2025 年 12 月期の連結業績予想と本日公表の実績値との間に差異が生じたので、以下のとおりお知らせいたします。

1. 2025 年 1 2 月期通期連結業績予想数値と実績値との差異（2024 年 1 月 1 日～2025 年 12 月 31 日）

| | 連 結 売 上 高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株 当 たり 連結当期純利益 |
|------------------------------|--------------|-------------|-------------|-------------------------|---------------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 2,915 | 百万円 △250 | 百万円 △250 | 百万円 △750 | 百万円 △52.28 |
| 実績値（B） | 2,990 | △188 | △160 | △743 | △51.83 |
| 増減額（B－A） | 75 | 61 | 89 | 6 | |
| 増減率（ % ） | 2.6 | 24.6 | 35.9 | 0.9 | |
| （参考）前期連結実績 （2024 年 12 月期） | 3,463 | △459 | △386 | △516 | △36.33 |

2. 差異の理由

売上高につきましては、第 4 四半期連結会計期間において三層支援モデルの本格稼働が進展し、注力顧客層の拡大による顧客単価向上および大型新規顧客の獲得が伸長したこと等により、前回公表の予想数値を上回りました。

営業利益・経常利益につきましては、コストコントロールの徹底および費用の平準化が計画以上に進捗したこと、またガバナンス強化費用について投資範囲の再検討や効率的な体制の構築及び社内リソースの活用により、12 月時点での見込額約 150 百万円から最終的には約 60 百万円へと大幅に抑制できたこと等の影響により、前回公表の予想数値を上回りました。

親会社株主に帰属する当期純損失につきましては、前回 12 月時点において子会社清算に伴う税金費用が当初想定を下回る見込みであることを織り込んで修正予想を公表しており、今回の実績値は当該修正予想に概ね沿った水準となりました。

以上